

ウェルキャットの自動認識機器の販売を開始 多様な業界やニーズにマッチしたソリューションを展開し、 情報の「見える化」や業務の「効率化」に貢献！

IDEC 株式会社（代表取締役会長兼社長：舩木 俊之、以下「IDEC」）は、2017年8月に自動認識機器メーカーのパイオニアである株式会社ウェルキャット（代表取締役社長：菅 清二、以下「ウェルキャット」）の株式を取得しグループ化したしましたが、5月8日（火）より IDEC において、ウェルキャットのウェアラブルターミナルとハンディターミナルに加え、一部ソフトウェアの国内販売を開始します。



近年、小口配送の増加や人手不足に加え、トレーサビリティ用途での需要などを背景に、物流業界をはじめリテールや FA（ファクトリー・オートメーション）業界などにおける自動認識機器の需要が拡大しています。

今回、FA 業界に強みを持つ IDEC がウェルキャットの販売を開始することで、販路が大幅に広がります。FA 業界では、自動ラインにおいて固定式コードリーダなどが普及していますが、製造ライン以外でも、部品や製品のトレーサビリティ用途や、工程の進捗管理、かんぱん照合などによる現場のボカミス防止を目的として、多様な自動認識機器の導入が進んでいます。

物流業界に強みを持つウェルキャットに加え、リテール分野に強い IDEC AUTO-ID SOLUTIONS 株式会社、そして IDEC が連携することで、多様な業界のお客さまのニーズに応じた最適なソリューションを提供し、情報の「見える化」、業務の「効率化」に貢献いたします。

■ 今回 IDEC から発売する製品

【ウェアラブルターミナル】

■ WIT シリーズ：4 機種

手に持つ必要がないことから、無駄な動作を削減し、両手を使ってスムーズな作業ができるだけでなく、常に身に着けているため落下による破損や故障のリスクを軽減するなど、効率性、安全性が飛躍的に向上します。



【ハンディターミナル】

■ XIT-300 シリーズ：4 機種

■ XIT-200 シリーズ：2 機種

一次元/二次元コードだけでなく、IC タグの読み取りに対応したラインアップを用意しています。読み取り機能を強化することで難読コードも読み取り可能で、複数のバーコードを一括で読み取るマルチスキャンにも対応（※XIT-300 シリーズ）しています。



このリリースに関するお問い合わせ

IDEC 株式会社 経営戦略企画部 コーポレートコミュニケーション担当 元山理映子

(TEL) 06-6398-2505

(Email) r.motoyama@jp.idec.com

製品の活用例

ウェアラブルターミナルやハンディターミナルを導入することで、生産現場の効率化に加え、安全性や品質の向上を図ることができます。



ヒューマンエラーによる
部品の誤投入を防止

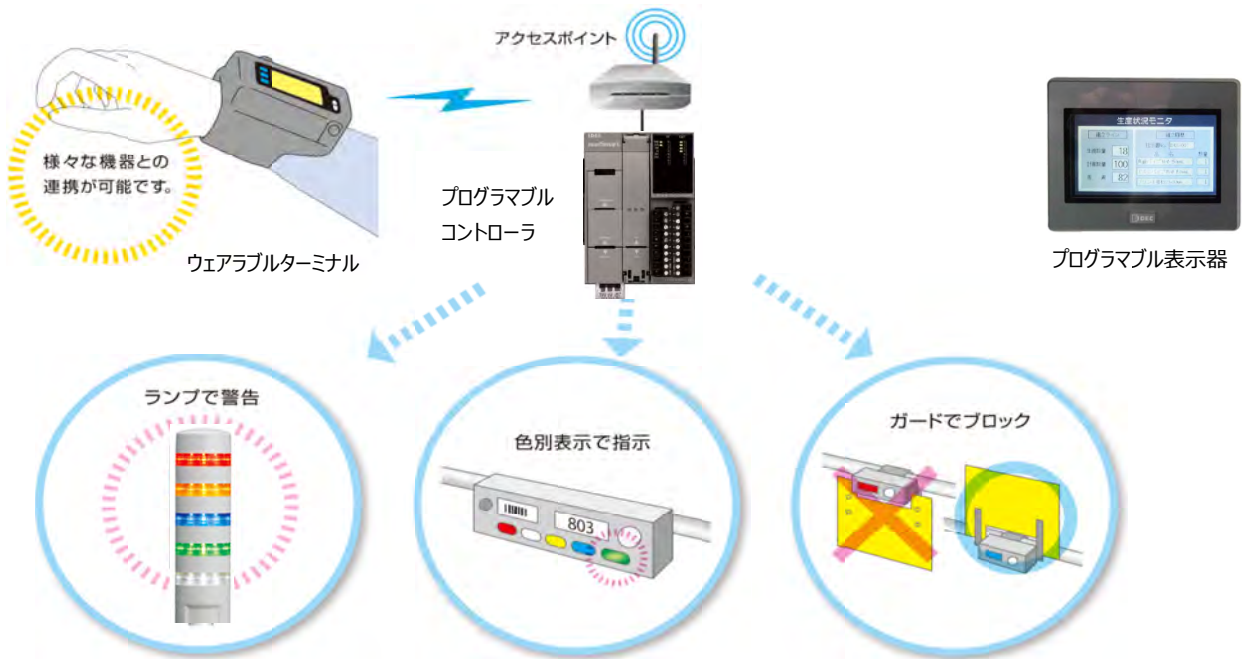


デジタルピッキングによる
ペーパーレス化を実現



ウェアラブルターミナルの操作により
段取り替えが可能

遠隔操作・監視をはじめとする IoT を手軽に実現できる、IDEC のプログラマブルコントローラ「FC6A 形」などにつなげることで、さまざまな機器と連携することができ、多様な設備の制御が可能となります。また、プログラマブル表示器と接続することによりリアルタイムでモニタ管理を行うことができ、スマート工場の実現に貢献します。



参考：ウェルキャットについて

ウェルキャットは 1981 年の創業以来、日本における自動認識機器のパイオニアとして、時代の先端を行く製品の開発・販売を行っています。

ウェアラブルターミナルやハンディターミナルを中心とするバーコードリーダ、IC タグリーダの開発設計・販売に加え、関連ソフトウェアの開発やシステム提案などに強みを持っています。

以上